

## EMT981 再生系の再構成(1)

### 1. はじめに

EMT981 の修理をオーディオ仲間をお願いしていましたが、修理が完了しましたので再生経路その他の整備を行うこととしました。

### 2. EMT981 の設置と試聴方法

EMT981 の導入経過は下記で報告しています。

[EMT981 導入顛末記 1](#)

[EMT981 導入顛末記 2](#)

また、修理が完了した後の動作テストを兼ねた試聴は、一連の試聴とともに下記で報告しています。

[LINN LP-12 の再構成\(33\)](#)

今回の報告は LINN LP-12 の再構成(33)と重複するところもありますが、関連情報も含めて再構成します。

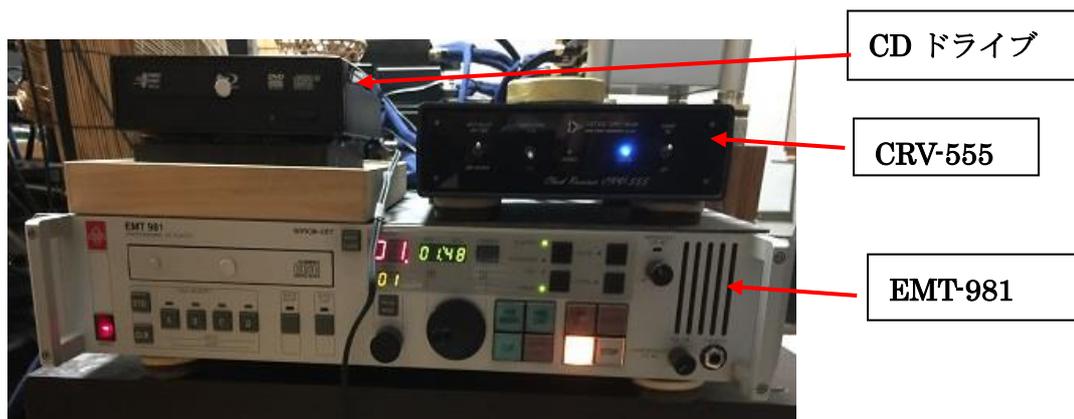
なお、EMT981 の仕様などの情報は下記に記載があります。

<https://audio-heritage.jp/BARCO/player/emt981.html>

EMT981 の設置は下記のように実施しました。

EMT981(\*)→CRV-555(\*)→DAC-1→TruPhase

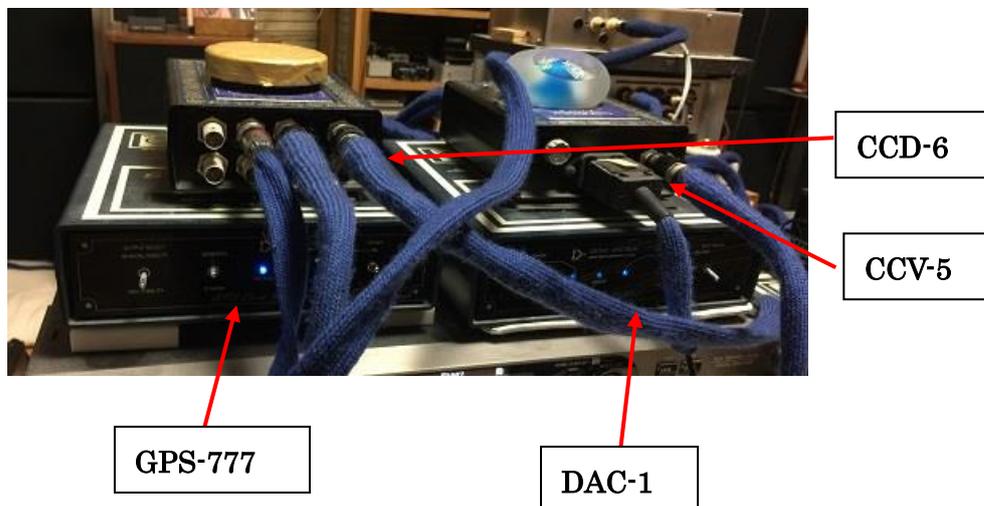
\*GPS-777 より CCD-6 経由でクロック入力



以前は、デジタルアウトが RCA ではなく XLR ですので、XLR→RCA 変換プラグを使用してリクロッカーに CCV-5 を使用していましたが、今回は、XLR→RCA の変換を避けるため、XLR 入力のある CRV-555 を使用し、CRV-555 のデジタル

アウトは BNC 経由で DAC-1 に入力しました。

なお、EMT981 には、インシュレーターとしてマグナライザーを使用します。



## 2. EMT981 の試聴結果

試聴用の CD は LINN LP-12 の再構成(33)で使用したものです。

藤田恵美 HD Impression HDI70003

ビートルズ CTA R-180248

ビートルズ Apple CDP-7 46440-2

クラシックオムニバス ABC Int. Record HD-153

ヒラリー・ハーン パガニーニ V 協 DG UCCG-1333

LINN LP-12 の再構成(33)での印象に追記しますと下記のようになります。

藤田恵美は、比較対象とした下記の再生経路に比べて、ボーカルや楽器の質感がまったく違い、ライブの雰囲気再現の度合いが顕著です。

比較対象とした再生経路

4816 信楽→CCV-5→DAC-1→TruPhase

CD ドライブ→fidata→Brooklyn DAC+→TruPhase

ビートルズは、声のハーモニーが十分に聴き取れます。

クラシックオムニバスは、ヨハン・シュトラウスの雷鳴と稲妻を聴きましたが、下記の再生経路に比べて、圧倒的な迫力を示し、打楽器群の高さの表現も十分です。

比較対象とした再生経路

CD ドライブ→fidata→Brooklyn DAC+→TruPhase

ヒラリー・ハーンは、コンサートで何回か聴いていますが、使用楽器のヴィヨームの透明感と艶のある音色が十分に表現され、ホールのような心地よさがあります。

## 4. まとめ

EMT981 のポテンシアルの高さを改めて確認でき、同時に GPS-777 のクロック入力や一連のアキュライザーファミリーの投入、マグナライザーの効果やこれまでのルームチューニングなど細かい調整結果も確認できました。

以上